

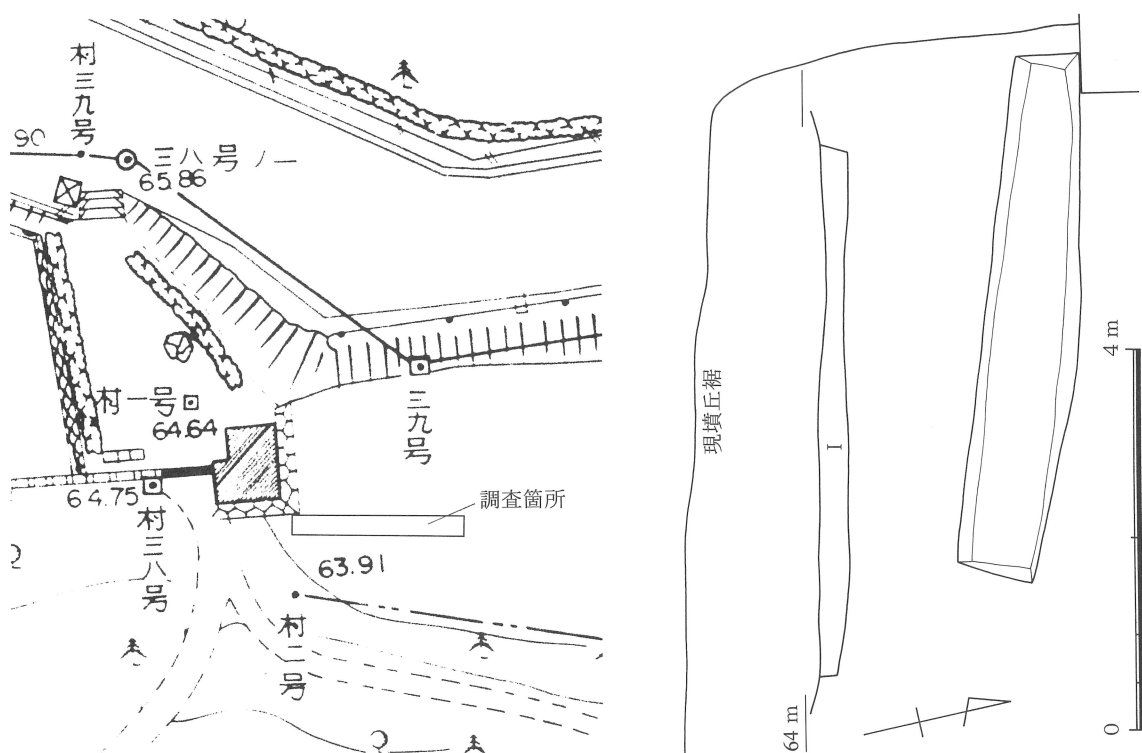
磐園陵墓参考地整備工事区域の立会調査

磐園陵墓参考地では、平成11年度に事前調査を行い、その成果は本誌第52号に報告したところである。整備工事実施期間中の平成13年3月5～7日の間、堆積土の除去に本部職員が立ち会い、それ以外の工事期間中は、監区職員が掘削に備えて待機し、遺漏のないよう努めた。

堆積土除去は後円部北側にある渡土堤の東側で、布団竈の天端を揃えるために行った（第41図）。掘削範囲は長さ5.2m×幅0.6～0.8mで深さは0.3mである。掘削の結果、ゴミを含む現代の堆積土（I）であることが判明した。遺構は検出されず、遺物も出土しなかった。

以上の結果から、工事は予定どおり実施した。

（清喜裕二）



第41図 磐園陵墓参考地調査箇所位置図(1/250)および平面図・断面図(1/80)

